

# 【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2023年度)

施策コード	54
-------	----

まちづくりの方針	5 協働・行財政運営
施策	4 地域情報化
施策のめざす姿	情報通信技術を使って、暮らしにまつわる様々な情報や行政サービスをいつでも誰でも利用でき、便利で質の高い生活を送ることができます。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
総合的な情報環境の整備に満足している市民の割合(%)【総務デジタル課】	6.1	—	—				15.0	30.0

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
1 ICTを活用した地域活性化	総務デジタル課	避難所フリーWi-Fiに加え、市民病院でのフリーWi-Fiも始まり、地域BWA施策が充実された。 地域BWAを活用した施策のさらなる充実を図る。
2 電子自治体(スマート自治体)の推進	総務デジタル課 市民課	AI-OCR、AIチャットボットなどの運用を行った。また、オンライン申請やキャッシュレス決済サービスを導入した。 引き続きオンライン申請やキャッシュレス決済などを進めていく。
3 ICTに対応する環境の整備	総務デジタル課	庁内業務のデジタル化、ICTガバナンスの強化のため、デジタル人材育成研修を実施した。 引き続き、デジタル人材育成研修を実施していく。

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	評価
	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	コンビニ交付、キャッシュレス決済、オンライン申請を導入することができた。また、申請管理システムやクラウドストレージサービスを導入して、庁内業務のデジタル化を進めた。デジタル人材育成研修により、庁内業務のデジタル化に対応する人材の育成に努めた。
	キャッシュレス決済や行政手続のオンライン化のさらなる推進を行って市民サービス向上につなげる。地域BWAについては、子どもや高齢者の見守りシステムを導入して新たな柱とする。引き続きデジタル人材の育成に努め、行政のデジタル化、システムの標準化・共通化に対応していく。	方針 拡大